

選定理由書の例



本書は福祉用具サービス計画書(選定提案)の文章例です
 実際の計画書作成は利用者様の状態に合わせてご記入ください

種目	認知症老人徘徊感知機器
商品名	CAREaiスタンダードシリーズつながるモデル ふむふむセンサーSサイズペンダントセット
TAISコード	01398-000048

価格情報はこちら



(公社)テクノエイド協会のサイトが表示されます

福祉用具が必要な理由 の文例

1	屋外徘徊の可能性のある認知症の利用者を福祉用具で見守り、徘徊前に介護者に知らせたい。
2	徘徊行動を取る認知症の利用者を福祉用具で見守り、徘徊につながる室内での行動に、介護者が気づくことができるようにしたい。
3	徘徊を目的に室内で危険行動を取る可能性がある利用者を、福祉用具で見守り転倒などの事故に至る前に介護者が気づくことができるようにしたい。

提案する理由 の文例

1	徘徊につながる利用者の行動を検知できるセンサーであり、受信機は置き型と携帯型が併用でき、介護者が気づきやすいことから提案。
2	徘徊につながる利用者の行動を検知できるセンサーであり、センサー使用時間のタイマー設定、通知の履歴機能など、介護者の負担を軽減する製品のため提案。
3	徘徊につながる利用者の行動を検知できるセンサーであり、通知できる範囲が広いので、介護環境を変える必要がなく、日常生活に近い環境を保てることから提案。
4	徘徊につながる利用者の行動を検知できるセンサーであり、利用者宅の設置希望場所に敷ける小型センサーであり、薄型でドアの開閉などに影響しないことから提案。
5	徘徊につながる利用者の行動を検知できるセンサーであり、マットがコードレスで機器自体にひっかかる恐れが無く、安心して使用できる製品のため提案。
6	徘徊につながる利用者の行動を検知できるセンサーであり、マットが薄型であり、利用者がつまづく心配がないため提案。